

04 教職員による自己評価

項目	重点目標	実践事項	評価	0	1	2	3	4
学びづくり	①基本的な学習態度の育成	○中学校区共通実践事項「かがやき5」・「学習用具のきまり」の徹底 ○「話し合いの仕方」の習熟	3.00					
	②熊本型授業・「岱明版授業スタンダード」の質の向上による「主体的・対話的で深い学び」の実現	○熊本型授業・「岱明版授業スタンダード」の質の向上による「主体的・対話的で深い学び」の実現 ○基礎的・基本的な知識技能の確実な習得 ○主体的に学習に取り組む態度の育成	3.14					
	③適切な学習評価を基にした個に応じた指導と補充学習の充実	○学力向上対策プランに基づいた学力向上の取り組みの充実 ○授業における個別指導の充実 ○漢字・計算大会の実施とそれに向けた取組の充実 ○パワーアップタイム及び朝のTT学習、サマースクール等の充実	3.29					
	④主体的な学習活動と家庭学習の充実	○「家庭学習カード」の活用による「家庭学習強化週間」の充実 ○「家庭学習のすすめ」「家庭学習系統表」の活用	3.00					
	⑤特別支援教育の充実	○特別な教育的支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実 ○全ての児童に分かりやすいユニバーサルデザインの視点に基づいた授業づくり	3.20					
	⑥読書の質と量を高める読書活動の充実と読書の習慣化	○魅力ある図書室設営及び図書室の利活用の推進 ○朝の読書や読み聞かせによる読書活動の充実と読書の習慣化 ○必読書の読破及び多読への取組と授業と関連した並行読書の充実	3.40					
心づくり	①様々な体験活動等を通した「郷土を愛する心」「命を大切にすること」等を育む指導の充実	○玉名学「探求」の授業の充実 ○飼育・栽培活動やボランティア活動等の推進 ○命を大切にすることの心育教育の充実	3.07					
	②他者とともによりよく生きるための道徳性を養う「特別な教科道徳」の授業づくりと道徳教育の充実	○「特別な教科 道徳」の授業の充実 ○「熊本の心」や「つなぐ」、ゲストティチャー等の効果的な活用 ○考え議論することを通しての道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成	2.79					
	③基本的な生活習慣や礼節を身に付けさせる指導の充実	○玉名学「礼節」の授業充実と日常実践への定着 ○学校のルールやマナーの意識化、月目標の学級化と日常指導の徹底 ○保護者との連携によるあいさつ運動の実施と日々のあいさつの励行	3.20					
	④いじめ・不登校・問題行動等の未然防止と解消に向けた心の居場所となる学校・学級づくり	○児童が互いに認め支え合う場の設定 ○児童に向き合う時間の確保と「タマにゃんチェック」「心のアンケート」を活用した教育相談の充実 ○「いじめ防止基本方針」に基づいた実践	3.07					
	⑤人権教育の充実	○言語環境をはじめ人権尊重の精神がみなぎる環境づくり ○「大野小人権宣言」の励行と人権学習、人権集会の充実 ○人権が尊重され、児童間のきずなを強めるなかまづくりの充実	3.27					
健康づくり	①自ら運動に親しみ、体力を高める体育の授業と授業外の活動の充実	○授業における運動量の確保とあてて学習の推進 ○外遊びの励行と縦割り班活動の充実 ○「マラソンカード」「なわとびカード」等の学習カードの活用	3.33					
	②自ら健康の保持増進を行うことができる資質能力を育成する指導の充実	○歯磨き、手洗い、うがい、姿勢の保持等の徹底 ○睡眠時間やテレビやゲーム等メディアに関する指導の充実 ○フッ化物洗口・ブクブクタイムの円滑な実施	3.07					
	③食に関する知識や実践的な態度を身に付けさせ、望ましい食習慣を育てる食に関する指導及び給食指導の充実	○学校給食や体験活動との関連、栄養教諭を活用した食に関する指導の充実 ○食アレルギーに対する適切な対応と保護者と連携した給食指導の充実	3.27					
	④自ら安全に行動できる資質と能力を育てる安全学習・指導の充実と徹底	○交通教室や日々の交通指導の充実・徹底 ○安全管理・指導の徹底と避難訓練の充実	3.07					
	⑤社会体育移行を踏まえた適正な運動部活動の運営とスポーツ活動の推進	○指導者の協力体制による負担感の軽減と適切な運営 ○スポーツを愛し、運動に親しむ態度の育成	3.40					
	①保護者、地域住民の理解協力を図るための通信の充実と学校公開の実施	○学校ホームページの充実や安心メールの活用 ○学校・学級だより、保健便り、図書館便り、特別支援教育・Pアップ通信等の発行	3.60					
	②PTA活動や地域行事への参加と地域教育力の効果的な活用	○PTA行事等への参加による保護者との親睦連携と地域理解 ○学校応援団や学生ボランティアの活用と連携	3.47					
	③幼・保等との連携及び小中一貫による教育活動の推進	○幼・保等との連携と児童と就学前児童との交流 ○小中一貫教育の推進	3.13					
	①花と生き物に包まれ、整理整頓と掃除が行き届いた潤いある環境の推進	○花の栽培、生き物の飼育による潤いある環境づくり ○机・棚上の整理整頓の徹底、無言清掃、除草作業等による環境美化	3.40					
	②教職員及び児童の適切な言葉遣いの徹底と言語環境の充実	○人権尊重の精神が満ちた言葉遣いと「くん」「さん」を付けての呼び合い ○玉名学「日本語」の取組の充実と場に応じた適切な言語活動の推進	3.00					
	③全ての児童が学びやすい学習環境	○認め、ほめ、励ましのある主体的な学びを促す作品コメントと掲示 ○全ての児童が授業に集中できる教室設営と教室掲示	3.33					
	④環境教育の充実	○学校版環境ISO活動を踏まえた日常活動の充実 ○「水俣に学ぶ肥後子教室」の充実	3.00					
	①「くまもとの教職員像」「業績評価」「能力評価」を踏まえての教育実践	○「くまもとの教職員像」「資質向上に関する指標」に対する定期的な振り返り ○「取組テーマと目標」「評価基準」を踏まえての教育実践	3.07					
	②校内研修等を通しての授業力、実践的指導力の向上と自己研鑽	○年間計画に基づいた研修の充実・深化 ○研究授業、公開授業、ミニ授業研への効果的な取組による授業力の向上	3.43					
	③人権意識の高揚と一人一人を大切に教育	○教育的愛情と人権感覚を基盤にした児童一人一人を大切に教育 ○基本的認識の深化と実践的指導力の向上、人権尊重の理念の理解体得実践	3.36					
	④不祥事防止の取組の徹底	○年間計画に沿ったボトムアップ研修の充実 ○教職員として求められる服務及び適切な行動等の習得と実践	3.71					

4:よくできた。 3:概ねできた。 2:どちらかといえばできていない。 1:できていない。